

地域における畑作及び野菜の経営体における短期労働力並びに酪農における慢性的な労働力不足に対応するため、①対象地域での農業労働力に関する需給状況の整理・分析、②農業に関する労働を理解してもらうためのチラシ作成、説明会（新規マッチング企画）の開催、PCやスマートフォンによる農業労働に関する情報提供や既存マッチングシステムの利用促進等により、労働力確保に係るPRと具体のマッチングを実施、③経営体に対する意識改革と「働き方改革」の趣旨に沿った労働環境設定を促すための研修会や個別指導等の取り組みを行う。最終的には十勝管内全域で取組を行うことで地域の農業生産性の維持・向上とともに地域経済の持続的発展に寄与することを目指す。

事業実施主体構成員

十勝管内18農協（帯広市川西、帯広大正、更別村、幕別町、芽室町、札内、新得町、忠類、十勝池田町、十勝清水町、十勝高島、豊頃町、本別町、鹿追町、木野、足寄町、広尾町、浦幌町）

実績値（目標値）

- ①労働力受入担い手農家数：実績値234（目標値150）
- ②労働環境に満足している被雇用者の満足度：実績値－（目標値8割）

令和2年度取組み内容

ア 労働力の需給状況の把握

・昨年度調査実施済。今年度も管内J Aへ訪問した際に聞き取りを行っている。酪農における慢性的な労働力不足は引き続き課題となるが、畑作の短期労働力不足については、1日バイトアプリ「デイワーク」の利用拡大が進んでおり、マッチング件数が大きく増加している。⇒別紙1

イ 労働力の確保・育成

・労働力募集用チラシ（1日バイトアプリ「デイワーク」紹介）の作成・ポスティングを実施した。
 ・農業に関する労働を理解してもらうための説明会の開催を予定していたが、コロナ禍での代替の取組として、YouTube等で閲覧できる馬鈴薯と長いも収穫の農作業紹介動画を作成した。⇒別紙2
 ・十勝地域の農業労働力募集に係る一元的な情報提供のためのホームページの構築。

エ 農業の「働き方改革」への取組

・経営体に対して意識改革と労働環境設定を促すための研修会等の取り組みを予定していたが、コロナ禍での代替の取組として、YouTube等で閲覧できる啓発動画や「デイワーク」操作マニュアル動画を作成した。なお、「デイワーク」には「評判」機能が追加された。⇒別紙3
 ・被雇用者への労働環境の満足度調査の内容検討。

オ 他産地・他産業との連携による労働力確保

・連携拡大のため、管内未参加のJ A訪問等を実施した。構成員は5農協でスタートしたが、現在18農協となっている。
 ・1日バイトアプリ「デイワーク」は、他産地の登録者も広域に応募できる仕組みになっており、また、多くの他産業従事者が登録者となっている。

課題と令和3年度の取組み内容

ア 労働力の需給状況の把握	
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、次年度も通常の年度とは状況が異なることが予想される。初年度に調査を実施済みであり、具体的な対策を行っていくことが重要。 	<p>【次年度の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働力の需給状況について、各農協からの聞き取り等により現状・課題を把握しつつ、具体的な対策を行う。 ・1日バイトアプリ「デイワーク」上の労働力募集・マッチング状況の把握を行う。
イ 労働力の確保・育成	
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一口に農業といっても様々な農家や仕事の種類があることに対する求職者の理解不足がある。 ・畑作の短期労働力不足については、1日バイトアプリ「デイワーク」の利用拡大が進んでいるが、酪農の労働力不足への展開が課題。 	<p>【次年度の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更なる労働力の掘り起こしのため、募集用チラシ作成・ポスティングを実施する。 ・働き手への説明会の実施や動画を活用した農作業の説明・PRを行う。 ・酪農の労働力不足にも「デイワーク」を展開するための検討。搾乳研修の試行。 ・十勝地域の農業労働力募集に係る一元的な情報提供のためのホームページの運用試行。
エ 農業の「働き方改革」への取組	
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業はこれまで縁故中心による業界であり、農家側に雇用経験、マネジメント経験が少ないため、働き手との間で軋轢が生じている。 	<p>【次年度の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営体に対して意識改革と労働環境設定を促すための研修会の実施や、動画を活用した啓発を行う。 ・被雇用者への労働環境の満足度調査の実施。
オ 他産地・他産業との連携による労働力確保	
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成員は十勝管内18農協に増え取組エリアが拡大したが、6農協が未参加となっている。 	<p>【次年度の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・搾乳研修の試行等により、酪農中心との理由で未参加となっている管内J A等の参加を促し、最終的には十勝管内全域での連携を目指す。 ・農福連携等についての検討。

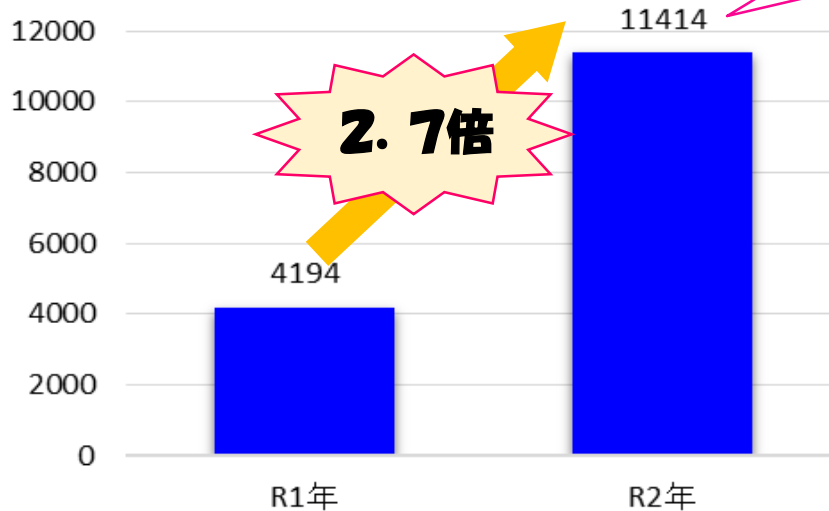
十勝管内における 1日バイトアプリ「デイワーク」利用状況

POINT!

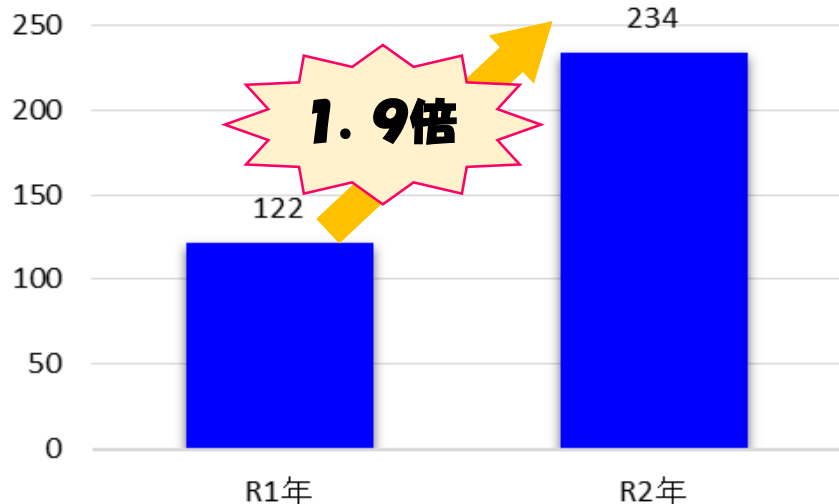
管内の成立件数、利用農家数、
登録者数いずれも大きく増加

管内成立件数

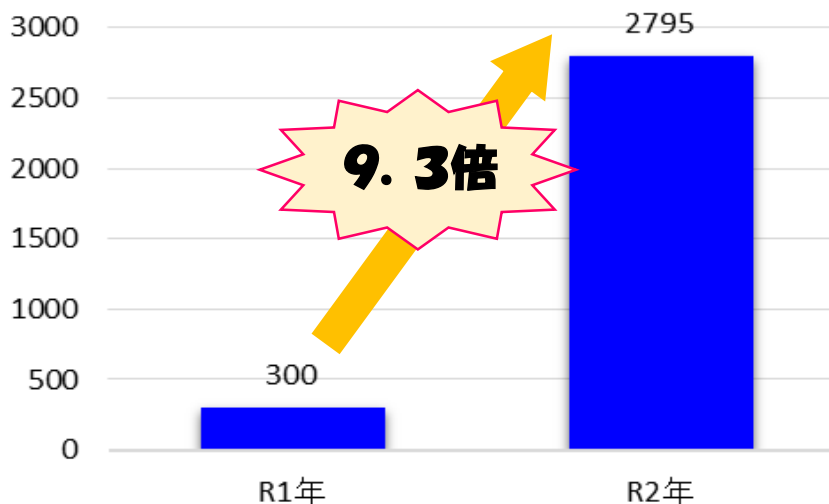
マッチング率
91%



管内利用農家数



管内登録者数



じゃがいも収穫説明動画等の作成

POINT!

じゃがいものほか、長いも収穫、
農家向け働き方改革啓発動画を
YouTubeで公開予定



1日バイトアプリ「デイワーク」 操作マニュアル動画の作成等

POINT!

動画を活用し、農家の利用促進を図った。なお「デイワーク」には雇用意識の改善に繋がる被雇用者からの「評判」機能が追加された。

